

実習の感想

2025年7月7日から4週間、柏崎総合医療センターで総合診療学の臨床実習をさせていただきました。内科外来で多くの患者さんを問診・診察し、診断や治療を考える過程を身に付けることを目標に実習に挑みました。

実際の外来では、多くの患者さんに協力いただき上級医の先生の診療を見学しました。何人かの患者さんに対しては、私から主体的に問診や身体診察をさせていただき、症状や経過から鑑別疾患を挙げ、必要な検査をオーダーする、という一連の流れを経験しました。つたない診療だったかと思いますが、患者さんの皆様は貴重なお時間を割いてご協力いただき、感謝してもしきれません。

内科外来だけでなく、どの地域にも患者さんが多い内分泌内科、循環器内科、泌尿器科、整形外科、小児科、産婦人科などの診療科でも実習させていただきました。大学で学習したような複雑な疾患だけでなく、地域病院での定期受診の様子を知ることで、新しい視点で症状や治療の問題点を考えるきっかけとなりました。

これにて医学生としての臨床実習は終了し、医師国家試験の勉強期間に入ります。私が次に患者さんに向き合う時は研修医の姿になります。初心を忘れずに、丁寧な診療を心がけていきたいです。